

大江公民館利用ガイド

7月12日現在

I 感染防止対策にもとづいた利用の条件について

○密閉空間を避ける

ドアや窓を開け、1時間に1回数分程度の定期換気を行ってください。

ただし、「IV 制限を守って利用できる活動（学習）」では、2方向以上で30分ごとの換気が必要です。

○密集場所を避ける

対面ではなく横並びで座ってください。人と人が触れ合わない間隔を確保してください。また、近距離での会話は避けてください。ただし、「IV 制限を守って利用できる活動」では、1m以上間隔を空けての活動となります。

原則として、会議室の机・いすは固定となります。移動させる必要がある活動については、利用終了時に机・いすを元の位置に戻して退出していただきます。**貸室のついては利用者自身が消毒・清掃を行ってください。**

○密接場面を避ける

入室人数は各部屋の定員を超えて利用することはできません（定員は「II 部屋の定員」を参照）。

他人との接触（間接的な接触も）がある活動はできません。道具の貸し借りはしないでください。

記載台及び談話スペースは1階のみ設置いたします。（食事、大声、対面いずれも不可）

II 部屋の定員について

（講師の人数含む）

会議室A・・・21人

会議室B・・・13人

会議室C・・・37人

大ホール・・・80人

和茶室・・・17人

料理実習室・・・24人（調理台1台につき4人）

III ご利用における共通事項

○マスク着用を原則とします。但し、2歳未満はマスク不要です。マスク着用に支障がある方は公民館事務所に相談してください。マスクの着用により熱中症の危険があります。熱中症予防のため、こまめな水分補給をお願いします。「IV 制限を守って利用できる活動」を行う際、フェイスシールドや除菌シート、飛沫を防ぐためのアクリル板や透明ビニルカーテン等、必要なものは利用者で準備してください。

○健康チェックシートは不特定多数が参加するイベント等を開催する場合に限りを提出してください。

○館内に入る際に、正面玄関にある消毒液で手指消毒を行い、感染防止に努めてください。

○大ホール使用の場合のみ、マイク使用は可能ですが（ワイヤレスマイク2本・有線マイク2本の計4本まで）
ただし、マイクシールドやカバーは利用者が準備して、着用した場合のみ利用可能です。また、マイクは複数人で使い回しすることはできません。使用後のマイクシールドは各自でお持ち帰りください。

○各活動で必要となる利用者に準備していただくものを確認させていただく場合があります。

○共有スペースでは、熱中症予防のための水分補給以外の飲食はできません。

○ご利用中に職員が入室することがありますので、あらかじめご了承ください。

IV 制限を守って利用できる活動

(共通) 2方向以上で**30分**ごとの換気が必要です。

(1) 対面となる・間隔が不十分である活動（例：将棋、麻雀、ボードゲーム、社交ダンス、着付け、茶道…等）

- ① 活動中は常時マスクを着用し（フェイスシールドは不可）、人と人の間隔を**1m**以上または間にアクリル板やビニルカーテンを設置してください。（利用者が準備）
- ② 活動前の石鹼を用いての入念な手洗いの徹底と活動中の手指消毒を実施してください。（消毒液は利用者が準備）
- ③ 活動後は用具を利用者が消毒してください。（消毒液は利用者が準備）
- ④ 社交ダンスや着付けを行う場合は接触せず1人で活動をしてください。（エア社交ダンス、一人着付け等）

(2) 息を吸ったり吐いたりするなどの楽器を使用する活動（例：オカリナ、管楽器の演奏…等）

- ① 演奏の時間に限りフェイスシールド（利用者が準備）の着用してください。（演奏時以外はマスク着用）
- ② 人ととの間隔を**最低1m、できるだけ2m**以上空けてください。
- ③ 対面せず一方向を向いての配席及び活動してください。
- ④ 使用後、使用場所周辺の床や机を除菌シート等で清掃してください。（除菌シート等は利用者が準備）

(3) 大きな声を出す活動や歌う活動（例：コーラス、合唱、詩吟…等）

- ① 人ととの間隔を**最低1m、できるだけ2m**以上空けてください。
- ② 歌うときもマスクを着用してください。（フェイスシールドは不可）
- ③ 対面せず一方向を向いての配席及び活動してください。

(4) 呼気が激しくなるような運動（例：ダンス、体操、卓球…等）

- ① 人ととの間隔を**最低1m、できるだけ2m**以上空けてください。
- ② 活動中もマスクを着用してください。（フェイスシールドは不可）
- ③ 対面せず一方向を向いての配席及び活動してください。（ただし、卓球は除く）

V 飲食を伴う活動（対面となる・間隔が不十分となる活動の場合はIVを適用）

ア 調理及び飲食

- ① 2方向以上**30分**ごとの喚起が必要です。
- ② **飲食時は対面不可**で、常時マスクを着用してください。（フェイスシールドは不可）
- ③ 調理前の石鹼を用いての入念な手洗いの徹底と活動中の手指消毒を実施してください。（消毒液は利用者が準備）
- ④ 台ふきや布巾は利用者が準備してください。
- ⑤ 調理器具や器、箸、スプーン等は料理実習室に備え付けはあるが個人用を持参しても可です。
- ⑥ 料理の持ち帰りは禁止です。

イ 茶道

- ① 活動中もマスクを着用してください。（フェイスシールドは不可）
- ② 対面しない。2方向以上**30分**ごとの喚起が必要です。
- ③ 本人以外が器を触った部分を直接口につけたり回し飲みしたりする場合は、飲食行為は不可です。
- ④ 器等の受け渡しを行わず、作法のみの使用においては、「I 感染防止対策にもとづいた利用の条件について」に準じて利用されてください。